

# 出水小だより



平成23年10月31日  
熊本市立出水小学校  
発行者 山本 一幸

## 校内人権週間

10月24～29日、本校の人権週間でした。各学年での人権集会、人権・掲示委員会による全校児童集会での発表、28日は全クラスで人権に関する公開授業等させていただきました。

人権教育の目標は、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」です。学校での集団生活の中では、子どもたち同士、いろいろなかかわり合いがあり、お互いにどのようなかかわりをしなければならないのかを学ぶ大切な場でもあります。友だちへのかかわり方は、自分自身の経験と同じようにしかできません。したがって、全ての子どもたちが、「自分は大切にされている」と感じる経験を積み重ねていくことが必要なのです。そのためには、私たち大人が、子どもへのかかわりの中で、子どもの気持ちをしっかり受け止め、認めてあげることで、「自分が大切にされている」という自己肯定感を高めなければ、周りの子どもを大切にしたかかわりはできないのです。学校でも家庭でも、一人一人の子どもたちの気持ちを大切に受け止め、認め・ほめ・励ますかかわりをしていきたいと思えます。学校から帰ってきたら「今日は何が楽しかった？」など、子どものがんばりを認める声かけをよろしくお願いします。



## 学校保健委員会

28日、3～6年生の参加のもと「すいみんなっぷりで元気な心と体」をテーマに学校保健委員会を開催しました。児童の保健委員会による「帰宅後の過ごし方や睡眠時間のアンケート」結果の発表、熊大附属病院、間部先生から、「寝る子は育つ」「寝ぬ子は太る」「寝る子は頭が良くなる」などのお話がありました。子どもたちの一日の生活は前の晩の「おやすみ」から始まるそうです。PTA教養委員の皆様ご協力ありがとうございました。



## ワキウリさんの特別授業

テレビのニュースや新聞でご覧いただいたと思いますが、ソウルオリンピック銀メダリストのワキウリさん（ナイロビ市）が14日、本校で特別授業をしてくださいました。昨年度、スマイルアフリカプロジェクト事業で、使わなくなった運動靴を寄付させていただいたお礼に来てくださったものです。アフリカの子どもたちの様子やマラソン大会に出場した時の気持ちなどお話しいただいた後、4～6年生を対象に陸上の実技指導もさせていただきました。子どもたちも関心をもって参加してくれました。

